

# 保健師・看護師 対象コース



## 研修の目的



結核対策に携わる看護職等の結核の正しい知識の習得および、服薬支援及び接触者対応における支援技術の向上を図ることを目的として行います。保健師・看護師の他、診療放射線技師、薬剤師、感染管理担当者等、結核の服薬支援や地域連携に携わる職種の方々にもご参加いただけるコースです。

なお、保健看護学科の「保健師・看護師等基礎実践コース」は、日本結核病学会 抗酸菌症エキスパート制度の認定講習会となっています。



## 研修コース紹介



研修コース名・開催期間	対象	研修内容
保健師・看護師等基礎実践コース 第1回:平成30年 5月29日～6月1日 第2回:平成30年 7月10日～13日 第3回:平成30年 9月25日～28日 第4回:平成30年 10月16日～19日 第5回:平成30年 12月11日～14日	保健師・看護師等	結核の基礎から結核対策に関する最新の知識を学ぶための保健師・看護師向けのコースです。感染、発病、診断、治療や服薬支援(DOTS)、接触者健診の考え方、院内感染対策等を学びます。行政と医療機関の看護職等がお互いの業務を理解し、情報共有できるプログラムとなっています。 ※第1回～第5回のコースは同じ内容です。
保健師・対策推進コース 平成30年 9月11日～14日	結核対策に従事して 2年目以降の行政保健師	結核の基礎(感染、発病、診断、治療)に加え、分子疫学の活用や接触者健診の強化・対応について、事例演習を通して学ぶなど、保健所や本庁での結核対策業務に役立つ内容のコースです。
最新情報集中コース 平成30年 11月15日～16日	結核の基礎知識を習得済 みの保健師・看護師等	結核対策の最新の動向やトピックスを取り上げ、新たな情報をお伝えするコースです。 過去に当研究所での研修を受講した方のフォローアップコースとしてもご活用ください。
結核院内感染対策担当者コース 平成30年 11月17日	医療機関で院内感染 対策に関わる担当者 (感染管理認定看護師・ 院内感染対策担当者等)	結核の療養支援の基礎や院内感染対策と接触者健診の基本的な考え方について学ぶことができるコースです。講義に加え参加者同士の情報交換の時間も含まれるプログラムとなります。

